

公益社団法人愛知県医師会 第35回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年2月20日(木) 午後3時35分～午後4時30分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／稲坂 博 可世木成明 市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一

城 義 政 加藤 雅 通 大輪 芳 裕 西山 朗 檜尾 富 二

松尾 清 一 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子 瀨 瀨 雅 明 細 川 秀 一

監事／加藤 茂 丹羽 巽 岩瀬 敬 紀

代議員会議長／杉田 洋 一

代議員会副議長／藤原 誠 治

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

- ①名古屋骨を守る会(代表 愛知医大名誉教授 富田明夫)主催の第22回名古屋骨を守る会講演会〔2/22(土)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

(2) 愛知県留置施設視察委員会委員任用候補者の推薦について

市川理事より説明があり、標記委員会委員の候補者が承認された。

(3) 名古屋拘置所視察委員会委員候補者の推薦について

市川理事より説明があり、標記委員会委員の候補者が承認された。

(4) 救急蘇生法普及推進事業委員会の委員長再任について

市川理事より説明があり、愛知県救急医療情報センター野口統括センター長の推薦が承認された。

- (5) 産業保健総合支援センター(仮称) 所長及び運営主幹等の推薦について
市川理事より説明があり、所長に山本副会長、運営主幹に西山理事を推薦することが承認された。
柵木会長より、本件については、次期改選にて担当役員が代わるまでの期間とすると発言された。
2. 第12回愛医総研意見交換会〔3/4(火)〕開催について
(愛知県医師会主催：501会議室)
伊藤(健)理事より説明があり、標記意見交換会の開催が承認された。
3. 「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づく指定地方公共機関の指定について
額額理事より説明があり、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づく指定地方公共機関の指定について承認された。
柵木会長より、指定地方公共機関の指定に伴う本会の役割について質問され、額額理事より、業務継続計画の作成が必要になる、伊藤副会長より、新型インフルエンザを含む感染症が発生した場合に対策を行う責務が発生し、医療部門の連絡調整役を行うことになると発言された。
伊藤(健)理事より、愛知県病院協会等関係団体とも意見調整をして欲しいと発言された。
4. 各種委員会・部会について
A) 共同施設委員会〔3/14(金)〕開催について
(501会議室)
樫尾理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。

—協議事項—

5. 平成26年度事業計画(修正)について
山本副会長より、産業保健3事業一元化に伴うセンターの名称変更のため、一部修正することが承認された。また、第170回(臨時)代議員会にて報告することが併せて承認された。
6. 会費の減免申請について
可世木理事より説明があり、岡崎市医師会からの会費減免申請が承認された。
7. 職員の給与等の見直し等について
理事会の最後に協議された。
8. その他
・救急資機材について

柵木会長より、医師会館内で人が倒れた際に迅速に対応出来るよう、血圧計、オキシパルスメーター、酸素をセットにして、9階、3階を含め3箇所に設置するよう細川理事へ依頼された。

一報告事項一

1. 日医理事会〔2/18(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会では、「ドイツ森鷗外記念館の運営について」、「都道府県医師会と警察医会について」、「日本医師会の指定公共機関の指定について」が検討され、また、「学校の健康診断における学校医の責任に関する意見具申について」では、学校医が作成する診断書の取り扱いについて議論された。また、理事会では、平成26年度事業計画と予算案について協議され、診療報酬改定についても話し合われたと報告された。

吉田理事より、学校医が診断することは学校の活動に支障がないかを判断するためであるので、学校健診を元に診断書を書くべきではなく、書いてしまえば何らかの責務を負うと発言された。

2. 支払基金幹事会〔2/12(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

伊藤副会長より、診療報酬等請求内訳書（前期高齢者の再掲額）に関して説明があったと報告された。

3. 平成25年度 第2回愛知県健康づくり推進協議会〔2/7(金)〕について

(愛知県主催：愛知県県議会)

横井副会長より、「健康日本21 あいち新計画」、「愛知県がん対策推進計画（第2期）」、「愛知県歯科口腔保健基本計画」の報告があり、愛知県健康づくり推進協議会の体制についての説明、健康づくり施策の課題と今後の方向性については、愛知県は健康寿命日本一であるが、今後は労働寿命についての政策目標が出る可能性があると報告された。

柵木会長より、労働寿命について質問され、横井副会長より、細かい数字はまだ出てきていないと回答された。

4. 愛知県医師会 ICLS 研修会〔2/16(日)〕について

(愛知県医師会主催：名古屋市立大学病院臨床シミュレーションセンター)

稲坂理事より、名古屋市医師会と共催にて開催し、現在までにコースディレクターを5名養成することが出来た。また、受講者は15名で、インストラクター17名にて実施したと報告された。

5. 第2回愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会〔2/7(金)〕について

(愛知県医師会立名古屋助産師学院主催：801会議室)

山本副会長より、卒業認定について、平成25年度卒業証書授与式次第について、平成26年度入学試験結果について、平成26年度入学式次第について、平成26年度行事予定について、平成26年度予算について協議が行われたと報告された。

6. 人事委員会〔2/13(木)〕について
理事会終了後に報告。
7. 愛知県看護協会との懇談会〔2/10(月)〕について
(愛知県医師会主催：801会議室)
市川理事より、看護師の斡旋業の現状や、ナースセンター事業の強化策について話し合われ、助産師出向システムについて愛知県看護協会より説明があった。また、大輪理事より、医療安全支援センター(苦情相談センター)での看護職の役割について報告があったと報告された。
8. 学校保健課題解決支援事業第2回協議会〔2/12(水)〕について
(愛知県主催：愛知県生涯学習推進センター)
吉田理事より、西尾市内の幼稚園、小中学校ならびに高等学校において実施された、「いのちの教育」、「食物アレルギー対策」について報告があり、各委員が意見を述べた。医師会としては、学校医、基幹病院の医師と学校との連携が不十分であったことを指摘し、今後の活動において、学校医との連携を重視するよう提言したと報告された。
9. 愛知県医師会医療圏医療協議会〔2/12(水)〕について
(愛知県医師会主催：8階802~804会議室)
伊藤(健)理事より、地域医療ビジョン及び新たな財政支援制度について、愛知県健康福祉部医療福祉計画課の植羅哲也主幹と伊藤(健)理事がそれぞれ説明し、県下各医療圏代表者と意見交換を行った。出席者は本会役員・行政関係者を含め27名であったと報告された。
10. かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会(産業医研修会)〔2/9(日)〕・産業医研修会〔2/12(水)〕について
(愛知県医師会主催：ホテルアソシア豊橋・愛知県警察本部)
西山理事より、2月9日(日)はかかりつけ医等心の健康対応力向上研修会(産業医研修会)をホテルアソシア豊橋にて開催し、26名の出席があり、2月12日(水)は愛知県警察本部にて開催し、28名の出席があったと報告された。
11. 愛知県障害者虐待防止連携会議〔2/12(水)〕について
(愛知県主催：愛知県自治センター)
樋口理事より、平成25年度の障害者虐待に係る対応状況について説明があったと報告された。
12. 平成25年度第2回愛知県介護予防推進会議〔2/13(木)〕について
(愛知県主催：愛知県自治センター)
樋口理事より、「運動器の機能向上部会」、「口腔機能の向上部会」、「栄養改善部会」、

「閉じこもり・認知症・うつ部会」の各部会の開催状況について説明があったと報告された。

1 3. 平成 25 年度第 3 回愛知県認知症施策推進会議〔2/13(木)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

樋口理事より、認知症地域支援体制構築に向けた取り組み状況の調査報告があり、認知症対策は、地域支援体制・介護体制・権利擁護・認知症予防。また、介護保険から予防、要支援が外され、各市町村に移行するために平等性に不安が生じるため、今後の状況に注意が必要であると報告された。

1 4. 平成 25 年度県下医師会介護保険・障害者総合支援担当事務連絡協議会〔2/17(月)〕について

(愛知県医師会主催：9 階大講堂)

樋口理事より、介護保険の主治医意見書、障害者総合支援法における医師意見書の作成について、それぞれご講演を頂き、参加者は 99 名であったと報告された。

1 5. 愛知県エイズ対策会議〔2/12(水)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター3 階会議室 B)

瀬戸理事より、座長に名市大教授市川先生を選任、愛知県のエイズの現状について話があった。昨年度は 98 名の報告（患者 33 名と感染者 65 名、30 代・40 代の男性同性愛者が 6 割強をしめる、一昨年度より 10 代の報告があるなど）があったが、まだいきなりエイズ患者の割合が全国平均より高いことが問題であり、検査体制を強化することと、若い人への知識普及が今後の課題とされたと報告された。

1 6. 愛知県予防接種広域化ワーキング会議〔2/17(月)〕について

(愛知県主催：5 階医師連盟会議室)

瀬戸理事より、各市町村の考え等の説明を行ったと報告された。

1 7. 医療安全に関する講演会〔2/7(金)〕について

(愛知県医師会主催：ウインクあいち大ホール)

細川理事より、「医療安全—大学病院での経験と小規模医療機関への展開—」の演題で、名古屋大学医学部附属病院副院長、医療の質・安全管理部教授の長尾能雅先生にご講演頂いた。参加者は医師 127 名始め看護師等の医療関係者、行政関係者で、計 460 名であったと報告された。

1 8. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年2月20日